



## センターニュースをお読みの皆様へ

島田療育センター経営企画室の大きな業務である病棟の建替え整備事業については、実施設計も策定し、事前準備工事や補助金申請など、2024年度中の本体工事開始に向けて必要な作業を進めています。その他、昨年5月には木実谷名誉院長の「瑞宝小綬章」受章をお祝いする会も企画・実行しました。改修工事を行って使用している島田療育センターはちおうじも築43年を経過し老朽化しており、建替えの

計画について八王子市と協議をしています。物価の高騰や人手不足など課題は山積みですが、多くの方の知恵と協力を得ながら、目標に向かって邁進していきます。



島田療育センター経営企画室長  
島田療育センターはちおうじ副所長  
鮎澤 浩一

### 2024年度

## 新職員オリエンテーションを実施しました

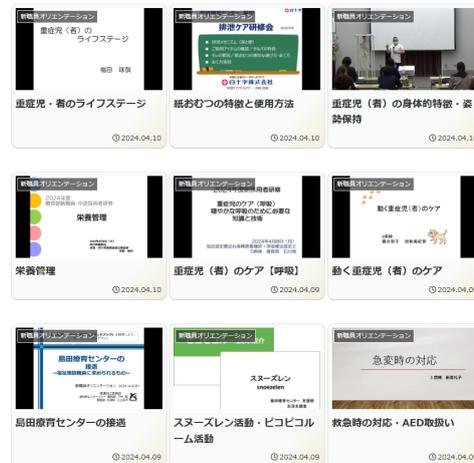
4月1日(月)多摩13名、はちおうじ4名の新入職員を向かえることができました。緊張と期待の表情で理事長から入職辞令を受けたあとは、中途採用者を含めて37名がオリエンテーションを受講しました。島田療育センターの歴史や組織など全体研修として2日間、各部署から専門職が講師となり医療や療育など専門的な知識を5日間で学びました。

オリエンテーションが終わると新入職員はそれぞれの部署に配属され、今後は日常的な業務でたくさんの事を学んでいきます。島田療育センターでは内外ともに様々な研修があります。これからも利用者様のため職員がスキルアップできる機会を提供し続けたいと考えています。  
(庶務科長 駒場 直子)

### 講義は収録して活用しています

#### 新職員オリエンテーション

新職員オリエンテーション時の講義を掲載しています。



各講義は動画として収録し、何度でも閲覧できるようにしています。

### オリエンテーションの様子



辞令交付の様子



講義の受講風景



グループワークの様子

多摩桜の丘学園

## 分教室 卒業式 を実施しました

3月22日（金）に島田分教室の卒業式が行われました。高等部3年生の2名が卒業証書を受け取り、学校生活を締めくくりました。2名の卒業生ともに、落ち着いて立派に卒業することができました。ご来賓の皆様、ご家族、大勢の方に見守られながら、温かい雰囲気の中で門出を祝うことができました。病棟でも、先輩方やスタッフの皆様にご盛大にお祝いをいただきました。新たな生活がスタートします。益々の活躍を願っています。

ご卒業おめでとうございます！（島田分教室一同）



デイケアセンター

## 幼児部 卒園式 を実施しました

3月27日（水）、前日の大雨がまるでそのように晴れ渡った日の卒園式でした。卒園生6名とご家族とともに和やかな雰囲気の中、式典が行われました。普段と違う装いでお兄さん・お姉さんの表情を見せてくれた卒園生に成長の証を感じると同時に、4年前と同じようにご家族の想いに寄り添いながら、お祝いの歌で送りだせることに喜びを感じた瞬間でした。進学先でも元気に楽しく過ごしてくれることを願っています。

ご卒園生おめでとうございます。

（デイケアセンター 浅野 順子）



多摩スマイル吹奏楽団

## コンサート を実施しました

5月19日（日）厚生棟研修室にて「多摩スマイル吹奏楽団」によるコンサートを5年ぶりに催しました。長年に渡りセンターでの定期コンサートに加えて、わいわい祭りにも協力をいただいている楽団です。午前には来所し、念入りにリハーサルに打ち込んでいらっしゃいました。利用者の皆様になじみのあるアニメの曲を中心に演奏していただきました。病棟でモニター越しに観賞されている皆様の手拍子が聞こえてくるような楽しい時間を過ごすことができました。

（療育部 清水 信夫）



## 東京都障害児(者)地域療育等支援事業 実施報告

本事業は東京都からの委託事業で、地域で療育的な指導や相談を受けられることを目的に実施しています。ご利用いただけるのは、自宅等で暮らしている発達上のご心配や障害をお持ちのご本人・ご家族に加え、ご本人の通所施設も対象となります。以下に2023年度の実績を報告いたします。

### 【外来療育等指導事業・訪問療育等指導事業】

発達上のご心配や障害のあるご本人・ご家族に対し、専門職がセンター内や訪問(外部公共機関を含む)にてご相談に応じています。“外来療育等指導事業”では、個別のご相談以外に、心理職が保護者同士のつどいの場「しまだ子育てひろば」を主催し、子育てや療育等のご相談に応じています。

“訪問療育等指導事業”は、移動が困難な方やご自宅での相談対応が必要な方に対し、専門職がご自宅等を訪問してご相談に応じています。リハビリ職による「家族向け発達支援講座」もこの事業を活用して年7回開催しました。2023年度はOT主催の“手先の不器用さ”や“姿勢”に関する講義、ST主催の“ことばの育ち”や“読み書き”に関する講義、心理主催の“ミニペアレントトレーニング”や“思春期の親子の関わり”、“ビジョントレーニング”に関する講義を行ない、参加者からの質疑に回答しました。今年度も様々なテーマで7回程度の講義を企画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

訪問による家庭での個別相談は3件でしたが、外出が困難であっても直接専門職の相談を受けられる機会があることで、少しでもご家庭の安心に繋がればと思います(表①②)。ご利用者の在住市は、昨年同様多摩市に次いで日野市が多く、八王子市の方々にも多くご利用いただきました(表③)。

### 【施設支援一般指導事業(施設支援)】

発達上のご心配や障害のある方に対応されている地域の通所施設の職員様のご相談に応じています。スタッフが施設へ出向く訪問相談と、施設の方に当センターへお越しいただく来所相談の方法があります。昨年度は62か所の施設に対して延べ88件のご相談に応じ、その内訳は訪問が87件、来所が1件となりました(表④・図①)。対応した職種は、心理、ST、OTの順で多く(表⑤)、ご相談内容は、発達全般からコミュニケーション、集団生活や学習、ことばや口腔機能の発達、運動機能や姿勢・体幹等に関する事等、多岐に渡りました。訪問して現状を直接拝見し、職員の方々からも普段の様子をお聞きすることで、其々の対象児(者)や環境に合わせた工夫や支援方法を職員の方々と共に

検討することができます。また、お伝えした内容を職員の方々やご本人、保護者の方々と共有いただき、更には他のご利用者やクラス運営にご活用くださることで、職員のスキルアップ等、“その後につながる支援”となればと願っております。外来・訪問療育等指導事業(表②)並びに、施設支援(表④)においてもご相談の内容やその対象者は、半数以上が就学前のお子さんとなっています。最近は、不登校や読み書きに関するご相談も増えており、個々に合った支援や合理的配慮について先生方と検討する機会も多くあります。一人ひとりの力や思いを活かしつつ、地域コミュニティや組織等で生きられこと、そしてそれを支える手立てを多くの方々日々考えてくださっていると感じています。

私達は地域に出て、皆様に教えていただきながら、そこで生じている複雑な課題や困りごとに対して一緒に考えさせていただきたいと思っています。本事業のご利用方法等については、ホームページ等をご確認ください。お電話でもご相談に応じておりますので、お気軽にお問い合わせください。(支援部 市川 香織)

表1 療育相談・訪問相談の対応職種延べ数(人)

	医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
療育相談	0	0	0	0	0	15	1	0
訪問相談	0	0	0	6	4	6	5	0

表2 療育相談・訪問の対象児(者)年齢(件)

0-2歳	2
3歳	年少児 12
4歳	年中児 26
5歳	年長児 33
6-8歳	小学校低学年 30
9-11歳	小学校高学年 11
12-14歳	中学生 6
15-17歳	高校生 1
18歳以上	5
<b>合計</b>	<b>126</b>

表3 療育相談・訪問の対象児(者)在住市(件)

	多摩	八王子	町田市	稲城市	日野	その他	合計
外来	16	9	2	0	12	2	41
訪問	28	14	18	5	18	2	85
統計	44	23	20	5	30	4	126

表5 施設支援一般指導事業の派遣職種延べ数(人)

	医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
	0	0	7	18	24	34	85	0

表4 施設支援一般指導事業の実施数(施設種別・市別毎) 実:実施施設数、延:延べ実施数(件)

	多摩市		八王子市		町田市		稲城市		日野市		その他		合計		
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	
特別支援学校	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
保育園	14	21	5	8	4	5	3	3	2	2	1	2	29	41	
幼稚園	4	6	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6	8	
小学校	4	6	5	6	3	5	0	0	2	2	2	3	16	22	
中学校	0	0	3	4	0	0	1	2	0	0	1	1	5	7	
障害児(者)機関	1	3	0	0	1	3	1	1	0	0	2	2	5	9	
その他(学童舎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>合計</b>	<b>24</b>	<b>37</b>	<b>14</b>	<b>19</b>	<b>9</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>62</b>	<b>88</b>	

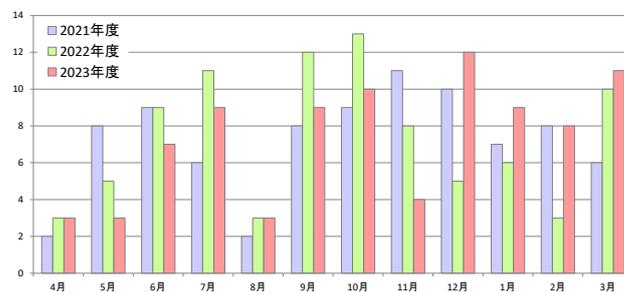


図1 施設支援一般指導事業の月毎の実施数の分布(施設)

第63回

## 創立記念式典 を実施しました

5月1日(水)に、第63回創立記念式典が行われました。コロナ禍では利用者様の参加が見送られていましたが、今年は3年ぶりに各病棟の利用者様が参加され、センター内でライブ配信が行われました。来賓として、父母会の会長・副会長2名と、昨年退所された利用者様のご家族・後見人3名が参加されました。

式典では、まず理事長・院長が式典のご挨拶をされ、退所された利用者様5名の名前が読みあげられ、哀悼の意を込めて列席者と利用者様が、謹んで白い花束を献花しました。

その後、永年勤続表彰が行われました。今年の永続30年者は4名、20年者は4名、10年者は(島田療育センターはちおうじ職員含めて)6名でした。おめでとうございます。  
(編集委員 田中 和恵)



献花の様子



永年勤続表彰の様子

## おしらせコーナー

### 2024年度 家族向け発達支援講座

発達が気になるお子さんを理解し、育ちを支えるためのシリーズ講座です。

詳しくはホームページをご参照ください



スマートフォンの方はこちらから

#### 講座1 子どもに寄り添う、行動の見方と関わり方 ~やってみようペアレントトレーニング~

日時 2024年7月3日(水)

10:00~11:30

対象 3~6才のお子さんの保護者



#### 講座2 吃音のはなし

日時 2024年8月1日(水)

10:00~11:30

対象 吃音のお子さんをもつご家族



### 東京都障害児(者)地域療育等支援事業のご案内

#### ①外来療育等支援事業(療育相談)

当センターにて障害、発達に関するご相談に応じます。

#### ②施設支援一般指導事業

発達のご心配や障害のある方を受け入れている地域施設、機関職員の方を対象にご相談に応じます。

#### ③訪問療育等支援事業(訪問相談)

地域施設や家庭へ赴いて、健康診査や介護指導などを行います。

窓口は支援部 TEL 042-374-2101(直通)

費用は 無料です。お気軽にお問い合わせください。

3面にて、当事業の実施報告を掲載しています。

## 季節の彩り



#### カード作りのボランティア

高校一年の時に、当センターのホームページ見て始めたカード作りのボランティアも5年以上の歳月が過ぎました。受け取った方が「嬉しい」と思っただけのように作っていると話されていました。現在は社会福祉・精神保健福祉を学ぶ大学生として日々勉学に励んでいらっしゃいます。

切り絵で作られた様々な絵柄のカード

発行者 社会福祉法人 島田療育センター  
日本心身障害児協会  
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は  
こちらから

